

保険業務で1日40人
達成したい柔整師へ！

正しい診たてと効果を出し柔道整復師の
保険業務で目指せ1日40人！

機能障害と疼痛評価を学ぶ塾 プレセミナー

なぜ痛みが出るのか解剖学的に理解し患者に自信を持って
説明できるようになりたい柔整師を募集します！

5/10

2015 日 9:30~12:00 名古屋駅西口 ABC貸会議室

定員: 40名様

柔整業務を担う接骨院として生き残るための、知識と診たてと技術を学ぶ！
これからの柔整師として知っておくべき、診たてと施術の知識

近年、保険が厳しくなるのは分かっている……でも保険業務が主体だから……もしも、あなたの院の
経営が80%以上保険からの収入に頼るなら……保険業務で人数を増やそうではありませんか！

これから開業する先生はもちろん既存の接骨院も今から保険業務を立て直し1人先生の接骨院でも
1日40人来院させることのできる方法をお伝えします！

院の経営を本来の柔整業務である保険業務の施術で人数を増やし安定経営させましょう。リピート率
を上げる為には初診の説明と結果が大事。あいまいに「歳だから」とか「こってるね、張ってますね」で
はなく、解剖学に基づいた問診により患部説明を行い最短5分の施術で結果を出していきます！

今回、講師に **今なお新規患者が1日平均10人以上、100名以上**月500件以上が来院している岐阜
県関市早川接骨院早川真院長を迎えます。またこの診たてと施術方法で育ったスタッフが**開業1年で
月350件を記録！**早川接骨院でも勤務して1年後のスタッフだけで院長が不在でもできる方法です。
来院された患者に丁寧に説明し結果を出すことでインターネットや情報誌の広告宣伝は一切しないで
口コミのみで患者があふれかえっています。この方法を後進育成の為に広くお伝えいたします！
そして引き続き実践塾として6月8月(予定)人数を限定して本気で早川先生の診たてと知識と技術を
学んでいくための実践塾を開催していきます。まずはこのプレセミナーに参加して自分にこの施術方
法があるのか、早川先生とはどんな人か確かめに来てください。今後実践に参加された柔整師
同志の交流も深めながらお互いに柔道整復師の役割を果たしていこうではありませんか！



はやかわ接骨院
早川 真 院長

東海北陸厚生局認可 協同
組合NSK保険協会副理事
中部柔整専門学院(現米田
柔整専門学校)20期卒 ジャ
パン・アスレチック・トレーナ
ーズ協会(JATAC)会員。昭
和58年に早川接骨院を開院
。今なお新規患者さんが1日
平均11人！1日の来院数100
人以上！最短の時間、最小
の力、最大の効果をだす施
術を実践。

こんなお悩みを持つ柔道整復師にお勧めです

- ✓ 柔整師の王道で生き残っていききたい
- ✓ 保険業務で地域貢献していきたい
- ✓ スタッフの施術の育成に困っている
- ✓ 売り込まなくても患者が来てほしい
- ✓ 適正な保険を使いたい
- ✓ 今、基礎を固めて生き残れる接骨院になりたい
- ✓ きちんとした説明で患者さんに納得してもらいたい
- ✓ だらだらとした施術はしたくない

特に亜急性外傷に対して、短期間に疼痛や筋緊張、抹消神経症状を
除去する方法がビックリするほどよくわかる150分 + α

- 機能分析が目的ではなく、機能分析による共通する起因に着目する施術法により、消炎・機能障害の好転。
- 靱帯の長さ及び滑液包の厚みを整え、関節面相互の正常化させ軟骨や筋腱の状態を管理している神経の環境改善。
- 一番の着目点は、靱帯の長さです。靱帯の長さは、一定の基準内であれば、無痛の紐のような状態です。短くなれば窮屈さを鈍痛で表し、長くなれば延長された状態を疼痛で表します。筋の緊張は延長された靱帯をそれ以上の伸長から守る形で現れます。この程度までは一般的に言われる「こり」「動くが痛い」の段階です。機能障害は、筋の緊張で他の第二の靱帯の伸長が起きる状態で発生していると考えられます。一つの靱帯を守っている状態で他の靱帯の伸長が発生した際、筋が緊張できなくなります。結果、緊張範囲がユニットとして発生することが機能障害です。
- ☆ 亜急性外傷はなぜ起きる？ ☆ 使えるけれど痛いのはなぜ？
- ☆ 筋が緊張して固くなったりするのはなぜ？ ☆ 運動器系の慢性痛と言う表現は、なぜ起きる？
- 運動器系の痛みに対して、解剖学、生理学を基に、掘り下げて疑問に対する仮説を立てて、臨床的に確認してきた早川先生の施術と合わせ保険施術で1日100人来院させる方法を分かりやすく伝授！

セミナー内容

保険業務を取り扱う柔整師としての心構え

- ・保険業務で生き残る
- ・施術に対する考え方
- ・保険業務で患者を増やす
- ・保険業務で経営を安定させる
- ・あいまいな保険業務を正しい保険業務に戻す
- ・どうやって学ぶ 何から学ぶ

施術について

- ・問診の重要性
- ・機能障害を理解する
- ・解剖学に基づいた診たて
- ・疼痛を評価する
- ・状態説明
- ・施術計画の説明

最短5分で納得して帰っていく施術方法と話法
機能障害と疼痛評価を学ぶ塾 実践編説明

セミナー価格

参加費

¥3,000

知人友人と一緒に
ご参加 お二人で

¥5,000

----- 5/10 名古屋 機能障害と疼痛評価を学ぶ塾 プレセミナー 申込み書 -----

お名前:

☐ 未開業 ☐ 開業済

ご友人お名前:

☐ 未開業 ☐ 開業済

院名、勤務先:

ご友人院名、勤務先:

☐ 自 宅 ☐ 勤務先

受講票等をお送りする住所を正確にご記入ください。

ご住所: 〒

日中にご連絡の取れる電話番号を記入ください。

☐ 携帯電話

☐ 勤務先電話

ご友人連絡先:

お申し込みは今すぐ! Fax.052-835-2777

ホームページからお申し込みできます。 <http://www.aichidenshi.jp>